

番号	器種 (名称)	出土地			法量(cm)					数値 出典	鉄身形状						鉄身備考	装具							装具備考	遺跡 番号	文献 番号	時期				
		遺跡名	出土遺構	出土 位置	全長	刃長	茎長	刃幅	茎幅		茎尻	茎胴	目釘 孔	開	刃	刃 断面		刃開 双孔	石突	その 他金 属装 具	目釘	木質 ・ 鞘	木質 ・ 柄	柄縁 (突出 部)				繊維	その 他有 機質	時期	時期細分	
鳥取d0001	装具 (縁金 具)	高野坂9号墳	横穴式石室	棺外																○						縁金具1点。直径2.4cmの環状、内面に木質付着。鉄心に漆を塗り、銀板を被せたものと考えられる。	2-0017	鳥取007	古墳・後	陶器Ⅱ型式5段階		
鳥取d0002	鉄槍	生山29号墳	箱式石棺	棺外	32.0	23.6	8.4	2.4	1.6	②	板状	先細	1孔	その他	直	レンズ	無								三角形		4-0845	鳥取025	古墳・前			
鳥取d0003	鉄剣	美和32号墳	木棺直葬 (第1主体 部)	棺内	30.3	19.3	11.0	3.4	1.25	①	板状	先細	1孔	直角	直	レンズ	無				4枚合	三角形	布		身両面に不定方向の布目痕	4-0179	鳥取034	古墳・前	前葉			
鳥取d0004	ヤリ	馬山4号墳	縦穴式石槨	棺外	(16.6)	(16.6)	—	3.8	—	①	欠損	欠損	欠損	欠損	直	レンズ	無				○			直線B		1-4	鳥取018	古墳・前	後葉			
鳥取d0005	鉄鏃 F3	奥小山8号墳	木棺直葬 (第3主体 部)	棺外	29.6	21.2	8.4	4.2	—	①	板状	欠損	欠損	直角	直	レンズ	無				○			直線A	糸	柄木に槍身を挟み込んで幅約0.5ミリの糸2本1単位として巻いて固定。刃部まで把縁が及ぶ。柄縁の平面形態は三角形。柄の断面形態は杏仁形をなし両端が稜を形成。	1-0285	鳥取122	古墳・中	TK47		
鳥取d0006	ヤリ1	国分寺古墳	木棺	棺内	—	—	—	3.6	2.6	①	欠損	先細?	不明	直角	直	レンズ	無	接合しない2点の破片、切先・茎尻欠損							4枚合	直線A	布	刃部に布付着	1-1692	鳥取132	古墳・前	中四研編年IV期
鳥取d0007	ヤリ2	国分寺古墳	木棺	棺内	(41.5)	(28.0)	13.2	3.1	1.7	①	板状	直	1孔	直角	直	レンズ	無	切先わずかに欠損				○	4枚合	三角形	布	刃部に精粗の異なる布付着、束縁に糸巻不明瞭	1-1692	鳥取132	古墳・前	中四研編年IV期		
鳥取d0008	鉄槍 (F9)	晩田山17号墳	箱式石棺	棺内	29.2	22.5	6.3	2.5	2.2	①	板状	先細	無孔	その他	直	レンズ	無	茎尻がV字状									4-21	鳥取178	古墳・前			
鳥取d0009	ヤリ	石州府119号墳	木棺直葬 (第2主体 部)		(38.6)	32.8	(5.8)	4.0	2.0	②	板状	直	1孔	その他	直	レンズ	無	茎尻欠損				○		直線A?	糸?		3-0347	鳥取191	古墳・前			
鳥取d0010	鉄槍	日原6号墳	木棺直葬 (第1主体 部)	棺内	33.5	26.5	7.0	2.1	1.4	①+②	不明	直	無孔	その他	直	菱形	無					○	○	三角形	漆	身全体に木質、樹皮が残る。茎には樹皮を巻く。柄の木質は約85cm、漆が塗られていた。身・柄を合わせて約120cm確認、約130cm前後の槍	2-0143	鳥取197	古墳・前			